

学校法人 加計学園

平成17年度事業報告

【 千葉科学大学 】

I. 事業の概要（全般）

マリーナキャンパスが完成し、本部キャンパスと合わせて本格的な教育研究活動がスタートしましたので、5月14日に開学式典及び記念行事を挙げる事ができました。

設置認可申請計画に基づき、学術雑誌140種、教具・校具・備品5,891点を購入し、リースによって950点を導入するなど、設備の充実を行いました。

また、教員組織も若干の差し替え等がありましたが、申請計画どおり就任いたしました。

事務組織としては、第一期生の就職活動が順調に行えるよう、キャリアセンターを設置しました。

II. 大学の概要

1. 学生の定員現員数

（5月1日現在）

学部・学科		定員数		現員数				
		入学定員	収容定員	1年	2年	3年	4年	合計
薬学部	薬学科	200	405	308	255			563
	計	200	405	308	255			563
危機管理部	防災システム学科	70	140	94	78			172
	環境安全システム学科	70	140	116	80			196
	危機管理システム学科	70	140	116	86			202
	計	225	420	326	244			570
合計		430	825	634	499			1,133

（単位：人）

2. 学年暦

	春期休業	入学宣誓式	夏期休業	冬期休業	学年末休業
千葉科学大学	4月1日 ～ 4月4日	4月6日	8月1日 ～ 9月23日	12月18日 ～ 1月7日	3月4日 ～ 3月31日

Ⅲ. 各事業の概要

1. 教育・研究活動の進捗状況

- (1) 数学、物理、英語について、習熟度別クラス編成をし、授業を行いました。成果の判断については時間を要します。
- (2) 平成17年6月16日～19日に、国際NBC（核・生物・化学）テロ防御シンポジウムを開催し、国内外の約200名の参加者を得て教育研究の情報交換が行われ充実した学会となりました。
- (3) 学校教育法の改正により6年制薬学部薬学科・4年制薬学部薬科学科設置について平成17年12月20日付けにて文部科学省に届出をいたしました。
- (4) 臨床工学技士の受験資格を得るため、加計3大学（岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、千葉科学大学）の共同利用施設（医用科学教育センター）が岡山理科大学内に設置されました。また厚生労働大臣指定科目履修にての受験資格を得るためのカリキュラムを整備しました。

入学者数・卒業者数等は下表のとおりです。

入学者数一覧

(5月1日現在)

	入学者	留学生	
		留学生	社会人
千葉科学大学	621	31	1

(単位：人)

卒業者数等一覧

	卒業者	退学者	除籍者	休学者	留年者
千葉科学大学		27	11	13	0

(単位：人)

2. 学生の募集・広報

平成17年度の学生の募集・広報業務に関しまして、以下の活動を行いました。

- (1) 支局長制度の拡充・・・支局長制度を強化、拡充しました。具体的には新たに栃木県と長野県に新設し、高校数の多い東京都には公立と私立専門の支局長を任命し、大学の知名度を上げました。
- (2) E-広報の展開・・・2年間使ったホームページをリニューアルし、全体の構成を見直し、特に学科研究室の内容を充実させました。
- (3) 進学説明会への参加頻度UP・・・東日本地区を中心に、栄美通信等主催による「大学進学説明会」に160会場程度参加し、大学の最新情報を告知しました。
- (4) 出張講義の開催・・・2学部5学科の主だった教員による出張講義を40回開催し、科学のおもしろさや千葉科学大学の教育研究について、広く知ってもらいました。

3. 就職活動状況

平成17年4月に開設したキャリアセンターでは、平成20年3月の一期生卒業に向け、学生に対するキャリア支援講座の開講、各種資格取得支援、就職先企業の開拓などを行いました。

- (1) 進路希望調査……………在学生全員に対して進路希望調査を行い、学生の希望状況の把握に努めました。
- (2) キャリア支援講座……………学部別に7回開講し、3年次から始まる就職活動のための準備講座として、自己分析の手法やコミュニケーション能力の開発を行いました。また、面接の際に必要なマナーを身に付けさせるため、ビジネスマナー講座を学部別に2回開講しました。
- (3) 公務員試験対策講座……………公務員試験は出題内容が多岐にわたり、早い時期からの対策が必要なため、平成17年度後期より60コマの公務員試験対策入門講座を学内で開講しました。受講生は64名でした。当講座ではインターネット講座と組み合わせることにより、反復学習・WEB模試・論文添削・質問メールなどを可能にしています。
- (4) 企業開拓……………平成17年度は、約300社の企業を訪問し、企業の求める人材・採用の動向などを調査し、大学のPRを行いました。また、加計グループ主催の就職懇談会（東京、大阪、広島、福岡）に参加し、数多くの企業の採用担当者との交流を図りました。
- (5) 大学パンフレットの作成 ……企業向け大学パンフレットを作成し、全国の主要企業1,600社、官公庁等700団体に送付しました。
- (6) 各種資格取得支援……………危険物取扱者・初級システムアドミニストレータ・CAD利用技術者などの資格取得に対して、学内教員が行う講座の支援を行いました。

4. 財務関係

主な収入及び支出

(単位：千円)

年 度 科 目	16年度決算額	17年度決算額
学 納 金 収 入	1,018,181	1,982,933
補 助 金 収 入	4,002,723	3,754,281
そ の 他 収 入	160,078	129,596
帰 属 収 入 合 計	5,180,982	5,866,810
基本金組入額合計	△ 5,496,181	△ 3,834,619
消費収入の部合計	△ 315,199	2,032,191
人 件 費	908,360	1,417,280
教 育 研 究 経 費	337,098	893,037
管 理 経 費	235,498	425,368
そ の 他 支 出	0	1,260
消費支出の部合計	1,480,956	2,736,945
当年度消費収入超過額	△ 1,796,155	△ 704,754

○収支改善対策の具体的取組と効果

平成17年度分創設機器図書の納入検収も無事終了致しました。

2年次までの収入でありますので赤字ではありますが、出来る範囲で経費を節減することで何とか予算内で納めることが出来ました。今後も完成年度に向けて収支改善に努力していきたいと思っております。